

宮崎日日新聞

2014年 6月2日(月)



楽しかった遠足

大河内小 5年 椎葉 光成

四月二十六日の遠足で、九州大学えん習林のせんつき谷に行きました。その日は山開きの日で、県外からいろいろな人たちが山登りに来ていました。はじめに開会式みたいなものがありました。そのときぼくは玉ぐしを前にささげました。とつてもきんちようしたけど終わったときは上手にできてうれしかったです。

開会式が終わると楽しみにしていたせんつき谷へ行きました。と中で、すず竹を取りながら行きました。このすず竹は皮をむいてかじると、少しあまい感じがしました。山の中では、木の皮がシップのにおいのする「ミズメ」という木があって、なぜこんなにおいがするのだろうと思いました。着いたら自分で作ったおべんとうを食べました。特にからあげは味がきいていておいしかったです。食事の後、よしふみ君といっしょに上に登って行ったり、下に行ったりしました。川の中のすなには金色のつぶが入っていてとてもきれいでした。

次は上まで登りたいです。

(椎葉村)